

「完食ご褒美シール」とは？



給食を完食すると、そのご褒美としてシールやスタンプが貰えるという取り組みです。とある小学生の先生向けの調査によると「こういった指導をいつも行なっている」と回答した先生は5%以上にのぼります。

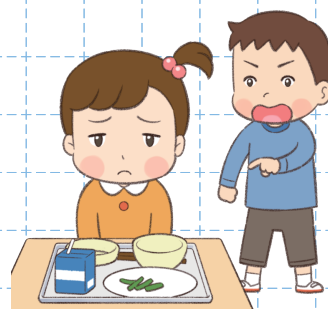
考えられるメリット

取り組みのメリットとして「完食をしてみよう」、「苦手なものでも少し口をつけてみようかな」等と、食べる意欲が上がるということが考えられます。「言葉で褒める」などに比べて、可視化することで成果や成長を感じやすいこともポイントの1つです。



考えられるデメリット

特に「クラス全員が」、「班のみんなが」という連帯での責任が生じる場合、「食べられない子」にとっては大きなプレッシャーが生じる可能性があります。場合によっては「いじめ」や「不登校」などのきっかけになるケースもあります。



指導を行う際の注意点とポイント

1. 完食を1番の目的にするのではなく、あくまで食べる事と楽しさを結びつけることを目的とする。
2. 「苦手なものに口をついたらシール」など、周りとは比べずに個人の苦手や成長に配慮して取り組むようにする。
3. 過度なプレッシャー、いじめのきっかけにならないように注意をする。
4. 仮に取り組む場合は、原則個人単位（連帯責任にならない形）で実施をする。
5. 子どもが好きなキャラクターのシールにすると食べる意欲がアップすることもあります。

